

第1学年通信(第1号)

平成30年5月1日発行
福岡県立久留米高等学校
校長：木本 和宏
第1学年主任：中尾 朋浩

『 進取果敢 』

第1学年主任：中尾 朋浩

入学して約一か月経ちました。新しい生活の始まりに不安を感じていた人も、先日の「自立と協働を学ぶ体験活動」で一気に友達との距離を縮めることができたり、集団行動や校歌練習でみんなと呼吸を合わせ、一体感を感じたり、登山では集団で登る安心感や、やり遂げた達成感・満足感を体感できたのではないのでしょうか。さまざまな活動を通して楽しいばかりでなく辛い中からも学びえた貴重なことを「明日につなげる」ようにしてもらいたいです。

さて、入学式でも話しましたが、君たちには今後、人のために何ができるのかを考え行動できる人になってもらいたいと思っています。自分のことで精一杯だ。とか、まずは自分をしっかり磨いて、人のことはそれからだ。とか思っている人もいるかもしれませんが、人は自分だけで成長するものではなく、他者との関わりがあってこそ成長するものだと思います。だから人のために何かをすることは自分のためでもあり、自分の存在価値を確認できるものでもあるわけです。宿泊研修中、友人のために何かできましたか？

「進取果敢」という言葉を1学年のスローガンにあげました。「自ら進んで積極的に事をなし、決断力が強く大胆に突き進む」という意味です。物事を成功させるために計画的に努力をすることはもちろん大切です。しかしその過程で「失敗したときの辛さを怖がって、その一歩が踏み出せない」のは結局何も生み出しません。失敗を恐れず果敢に高みへと挑戦する。準備をして結果失敗したとしても、そこから学ぶことは、成功体験では学べない大きなことを学ぶことができると思います。久高生としてこの3年間、何事にも一生懸命に果敢に突き進み、人間として逞しく成長してほしい、そして卒業するとき、久留米高校でよかったと言えるような充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

篠栗の地で君たちの姿を見たとき、3年後の逞しい姿の片りんを見たような気がします。

期待しています！

【 クラス目標 】

1 組	克己～根を張る1年に～
2 組	笑輝相愛～everyday smile～
3 組	四十人四十色 ～個性が輝くクラス～
4 組	考 動
5 組	～徹底～
6 組	躍 進 一歩前～文武両道～

【 第1学年研修活動 】 平成30年4月22日(日)～24日(火)

福岡県立社会教育総合センターにおいて、2泊3日の「自立と協働を学ぶ体験活動」が行われました。

天候にも恵まれ、予定どおり研修活動をやり遂げることができ、研修の目的である「集団での生活を通じて、互いを尊重して協働する・規律の重要性を認識する・社会に貢献する」を学ぶことができました。学校でも頑張りましょう。



【 その他・連絡事項 】

・ クラス目標やスマホ・携帯電話の使用についての約束事を成就させるよう努力しましょう。